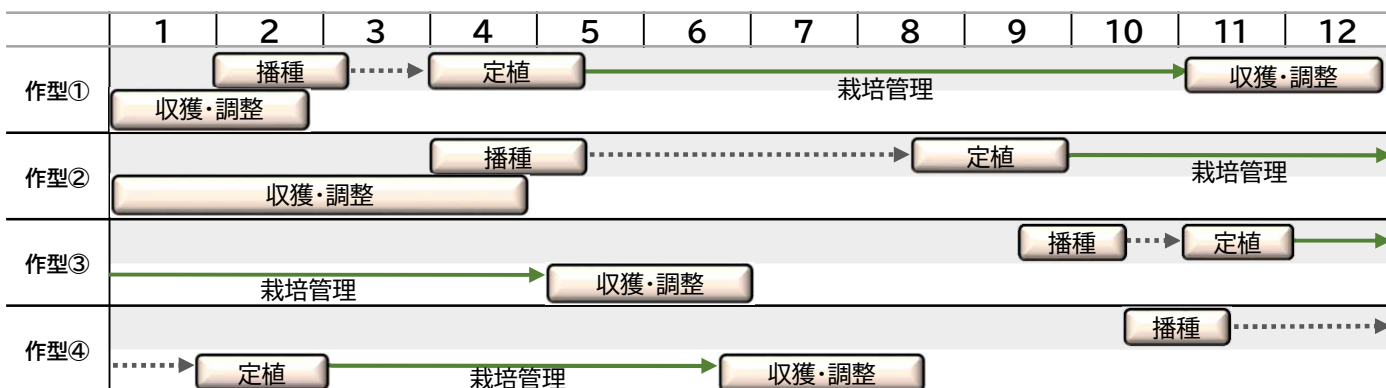


●大分県の白ねぎ産地紹介

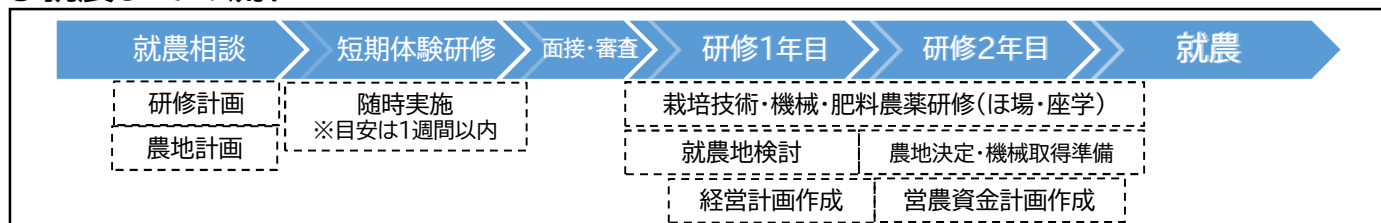
- ・大分県の白ねぎの産出額は令和2年44億円あり園芸品目では本県最大です。
- ・今後は県内の産出額100億円を目標に、生産者団体・農業団体・行政が総力で取り組んでいます。
- ・生産者の経営スタイルは様々で、家族経営から周年雇用を行う大規模経営まであり、産地は海拔0mの干拓地から1,000mの準高標高地まで多岐に渡ります。
- ・生産部会の活動は活発で県域部会・地区部会があり、栽培技術や販売促進の研修会や意見交換会が活発に行われています。



●白ねぎ栽培のスケジュール



●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標	就農10年目の経営目標
品目・規模・収量(単収/10a) ・白ねぎ・200a・48t(2.4t)	品目・規模・収量(単収/10a) ・白ねぎ・300a・81t(2.7t)
販売額・所得 ・販売額 1,710万円・所得 472万円	販売額・所得 ・販売額 2,891万円・所得 798万円
従事者 ・家族 2人・雇用 1人	従事者 ・家族 2人・雇用 2人

・規模拡大
・雇用増

※減価償却費は所得に含む
※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

【氏名】 沖本 康輔氏（34歳）
 就農14年目（H23.3 親元就農）
 【経営概要】 白ねぎ 保有400a・うち耕作圃場 200aで輪作
 構成員：家族3名
 販路：JA共販
 販売額：1,700万円



【メッセージ】

資源を有効に活用し、環境に配慮した農業を実践しています。
 農業は環境に左右されやすいため、多変なこともあります、
 愛情を込めて栽培することで、しっかりと答えてくれます。
 美味しい白ねぎをたくさん作り、産地の持続的な発展に向けて一緒に頑張りましょう！

●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制

大分白ねぎ連絡協議会

会員:179戸 面積:360ha 販売額:14億6千万円（R4年実績）

【活動】

- ・栽培技術、品質向上のための勉強会
- ・有利販売に向けた販売促進活動 など

大分広域白ねぎ就農学校

研修圃場:約1.2ha 研修棟:105㎡ 育苗ハウス:120㎡
 農業機械:トラクター、管理機、定植機、動力噴霧機 等

【概要】

- ・栽培、収穫、出荷等の技術指導
- ・農業機械の取り扱い指導
- ・白ねぎの生理生態、肥料農薬及び経営等の習得
- ・研修期間は2カ年

充実した就農学校施設



トラクター等の農業用農機を完備



●大分県・市町の支援策

大分広域白ねぎ就農学校の運営
 ・カリキュラム、研修内容の作成

- 新規就農に対する各種補助金制度の紹介
- 移住定住支援・市町独自の支援策有り
- 子育て支援 ・市町独自の支援策有り
- 就農者のための栽培圃場の確保

●産地が求める人材

- 白ねぎが好きで栽培に熱意のある方
- 体を動かすことが好きな方
- 大分県内に住み、地域の方と交流ができる方
- 研修開始時原則48歳以下の方



●問い合わせ先

JAおおいた 北部事業部 園芸課
 〒879-0162
 宇佐市大字四日市1062-1
 TEL:0978-32-8703
 FAX:0978-32-3489



豊後高田市役所 農業振興課
 〒879-0692
 豊後高田市是永町39-3
 TEL:0978-25-6243
 FAX:0978-24-0250

